

## ダブルディグリー・プログラムの概要

本研究科は、マレーシア工科大学ラザックスクールと、ダブルディグリー・プログラムを実施している。ダブルディグリーとは、両大学の学生が、所属大学に在学しながら同時に相手方の大学へ正規生として入学し、双方の大学の修了要件を満たすことにより、両大学の学位（修士）を取得する制度をいう。

詳細は、別途大学院事務室に問い合わせること。

## 1. マレーシア工科大学ラザックスクール（UTM）とのダブルディグリー・プログラム

## (1) 目的

アジアの重要な生産拠点であり、知識集約型の産業国家への変貌を急速に進めているマレーシアで生活し、学ぶことにより、グローバル人材の育成を図り、マレーシアではトップの国立工科大学で科学的知識を身につけた文理融合型人材の育成を目的とするものである。

本プログラムの達成によって日本・マレーシア両国にとって有為の人材を養成する。

## (2) 授与する学位

明治大学大学院経営学研究科 修士（経営学）

UTM 修士（経営管理工学）

## (3) 入学時期：当該入学年度の2月

## (4) 募集人数：若干名

## (5) 標準修業年限：2～3年間

## (6) 修了に係る単位数：本学36単位+UTM 8単位

## (7) 修士論文：所定の審査を実施

## (8) カリキュラム概要

演習科目群：Master Project 1 及び 2，2科目 8単位必修。

UTM 教員の恒常的な研究指導は遠隔により実施する。

必修科目群：必修科目群から1科目 3単位履修。マレーシアで受講。

選択科目群：Operations & Technology 科目群から選択。3科目 9単位以上。

日本で夏期休業期に開講する。

単位認定：本大学院経営学研究科で修得した単位振替科目のうち8科目を、UTM の必修及び選択科目21単位として認定する。

## (9) 学費等

本プログラム参加の際の相手方大学における学費（入学金・授業料等）及び検定料は徴収しない。なお、学費の免除期間は入学年度より3年間とし、いずれかの学位取得のための修学を辞退した場合は、当該学期をもって学費の免除を停止する。

ダブルディグリー・プログラムの概念図

## Meiji &amp; UTM Double Degree Program

